

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことばを育むあつぷるキッズ（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和8年1月5日	～	令和8年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年1月5日	～	令和8年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月12日		

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもが生活等しやすい環境を整えており、心地よく過ごすなかで効果的な支援ができる環境が提供できている。	・安心安全な環境設定に努めており、子どもが生活しやすい環境構成を日々行っている。 ・療育の効果を高める教材教具の工夫に日々努めている。	・時代のニーズや子どもの成長に即した環境構成を工夫していく。
2	・毎月、テーマに沿った活動プログラムを工夫している。	・季節感を大切にテーマ設定に努めており、テーマに即した活動内容も分かりやすく保護者にも提示している。 ・子どもの特性に応じた活動内容について、事前に職員間で共通理解している。	・現在プランターを活用して種まきから収穫までの体験ができるようにしている。季節感を味わうことができる活動として自然に触れる機会を増やす。
3	・子どもと保護者に寄り添った支援と情報提供・交換などを密にしていることで信頼関係の構築がなされている。	・情報提供や交換するためにアプリを活用しており、子どもたちの様子を知らせたり保護者の悩みや相談にも速やかに対応したりできるようにしている。	・今後も子どもや保護者に寄り添い、情報提供や情報交換を迅速かつ丁寧にする。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・第三者による外部評価を受ける機会が少ない。	・第三者による評価委員会メンバーの選定	・外部評価委員会の明確な設置に関して今後協議が必要である。
2	・家族等が参加するペアレントトレーニングの機会が少ない。	・保護者が集まることができる時期の設定が困難である。	・開催時期や回数の検討をして、複数回実施で参加できるように協議する。
3			